

改憲—中国侵略戦争阻止!

戦争国会粉碎! 高市たおせ!

6・4国会闘争

6月4日(木)11時00分~

衆議院第2議員会館前

衆院憲法審査会の開催許すな!

高市が4月自民党大会で「来春には改憲発議のめどを」と宣言し、衆院憲法審は緊急事態条項の条文イメージ案の検討に入った。戦時独裁体制への転換を狙うものだ。自衛隊(国防軍)明記の9条改憲も一気に進めようとしている。

改憲は、戦後憲法体制のもとでの支配が破綻しもはや継続できなくなった日本帝国主義が、その存立・延命をかけて、アメリカ帝国主義の中国侵略戦争に全面的に参戦するためのものだ。反戦の意識と闘いを暴力的に圧殺し、戦時型の統治形態に大転換することなしには戦争は成り立たない。改憲とは、日帝の全面的な中国侵略戦争への突入を許すのか、戦争以外に延命できない帝国主義支配体制を打倒するののかをかけた歴史的決戦だ。衆院憲法審査会開催日の6月4日、改憲・戦争阻止、高市打倒の国会闘争をたたきつけよう。

国家情報会議設置法案、入管法改悪案に続き、自民党PTが罰則を盛り込んだ「国旗損壊罪」を提案した。この戦争・治安法制、改憲、安保3文書改定を怒りで粉碎しよう。5月沖縄の戦闘的闘いは、実力で戦争を阻止する展望を示した。ここに力がある! 国会闘争に集まろう。



実力で侵略戦争を阻止する戦闘的闘争を打ち抜いた(写真は嘉手納基地デモ・抗議闘争)。辺野古では工事車両搬入を阻止した!

イラン侵略戦争とめよう!

改憲・戦争阻止! 大行進 東京